

平成 29 年度

前期日程

小論文 (40分)

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に志望コース名及び受験番号を記入しなさい。
なお、受験番号は左詰めで記入しなさい。
- 3 解答用紙の※を付した欄には、何も記入してはいけません。
- 4 解答は、小論文解答用紙を用い、400 ～ 500 字以内にまとめなさい。
- 5 選択解答する課題の番号を解答用紙の選択課題番号欄に必ず記入すること。

(例)

選択課題番号
1

- 6 解答は、解答用紙の指定された欄に記入しなさい。
 - 1) 解答は横書きで、文字はていねいに、はっきり書くこと。
 - 2) 句読点は、1字として1マスに入れること。
 - 3) ローマ字、数字を使用するときは、マス目にとらわれなくてよい。
 - 4) 改行はしないこと。
- 7 下書き用紙は回収しますが、採点は解答用紙のみで行う。
- 8 試験終了後、この問題冊子は持ち帰りなさい。

小論文課題

次の3つの課題から1つを選択して解答すること。

- (1) 交通事故を減らす方法として、自動車本体の安全技術の向上、道路や鉄道等の交通インフラの整備、ドライバーに対する安全教育や罰則の強化などがある。これらを参考に、交通事故を減らすためのより具体的な方法を2つ以上挙げ、どれを優先すべきか論述しなさい。
- (2) 近年、将棋や囲碁のトッププロが人工知能技術に負けたことが話題になっている。また、人工知能技術を使えば産業に革命が起こると予想されており、その進歩が注目されている。人工知能技術をどのような産業分野に使うと飛躍的に発展するか提案しなさい。また、その理由について論述しなさい。
- (3) ある土地の安全性を調べるために、土地に残留する有害物質の調査を行った。任意の2か所で測定を行ったところ、1か所では安全基準値未満であったが、もう1か所では安全基準値を上回る量の有害物質が検出され、測定した2か所で結果が異なっていた。この土地が安全であるかどうかを判断できるようにするために、測定者は次に何を行うべきかを考え、その理由とともに論述しなさい。